

2024年4月号 ゆしまの郷デイ便り 03-3836-3526

4月の行事食
春の山菜ごはん
台湾カステラ
お楽しみみの湯 を予定しています

日増しに暖かくなって参りましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。新年度のスタート、新学期、新生活、春は多くの人にとって、新しい人生のスタートラインとなる季節です。新しい気持ちで新年度を迎えましょう。4月といえば「さくら」。さくらに関連してこんなこと わざがありますね。「三日見ぬ間の桜」これは、たった三日見ない間につぼみだった桜の花が満開になり、すぐに散ってしまう。といった、事の儚さや、物事はどんどん変化するといった意味です。移り変わりの速い世の中ですが、デイサービスでお過ごし頂く際には、ゆったり・ゆっくりお過ごし頂けるよう、新年度も職員一同精一杯サポートさせて頂きたいと思えます。

春分の日おやつ行事 (3/20~22)

春分の日とは国民の祝日。春分の日とは、日本の祝日法では「自然をたたえ、生物をいつくしむ」と定められています。春のお彼岸は春分の日を挟んだ7日間。中日の春分の日には、お墓参りをして、お仏壇にぼたもちをお供えし、ご先祖様を供養する習慣があります。今回は、あんこで羊羹と春らしくイチゴのデザート。お味はいかがだったでしょうか？

ちらし寿司飯行事 (3/3~5)

ちらし寿司は、見た目がとても華やかで、縁起のいい山海の幸をたくさん使っていることから、ひな祭りに食べるようになりまして。ちらし寿司には、菱餅のようにひな祭り(桃の節句)独自の由来があるわけではありませんが、ちらし寿司は一度にたくさん作ることができ、皆で食べられ、祝いの場にもふさわしい食べものです。

